



2019年度(2020年3月期)第2四半期

決算説明資料

(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

MUTOHホールディングス株式会社

2019年11月

● 決算ハイライト (1)
● P/Lハイライト (2) ~ (4)
● B/Sハイライト (5)
● 通期予想 (6)
● IR基本情報 (7)
【新製品情報・TOPIX】 (8) ~ (12)

・本資料は、2020年3月期 第2四半期時点決算情報の提供を目的としたものです。
・本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。
また、今後予告なしに変更する場合があります。
・本資料のいかなる部分も一切の権利はMUTOHホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ無断で複製または転送等を行なわないようお願い申し上げます。

- * 売上高では、対前年△13.3%の減少となりました。
⇒国内販売は増収基調で推移ながら不安定な海外情勢の影響、為替の円高傾向等により海外販売が減少しました。
- * 利益面では、原価率改善、物流コストや製品補修費など費用削減により収益力は向上しましたが、販売減による粗利減少から対前年・計画ともに下回りました。

(百万円未満切捨て)

売上高	営業利益	経常利益	当期利益 (親会社株主に帰属する)
8,293	△65	△62	△111

- B/S情報 -		
現預金	百万円	7,400
投資有価証券	百万円	3,756
総資産	百万円	28,677
金融資産比率		38.9%
自己資本比率		73.6%
1株当たり純資産	円	4,639.79

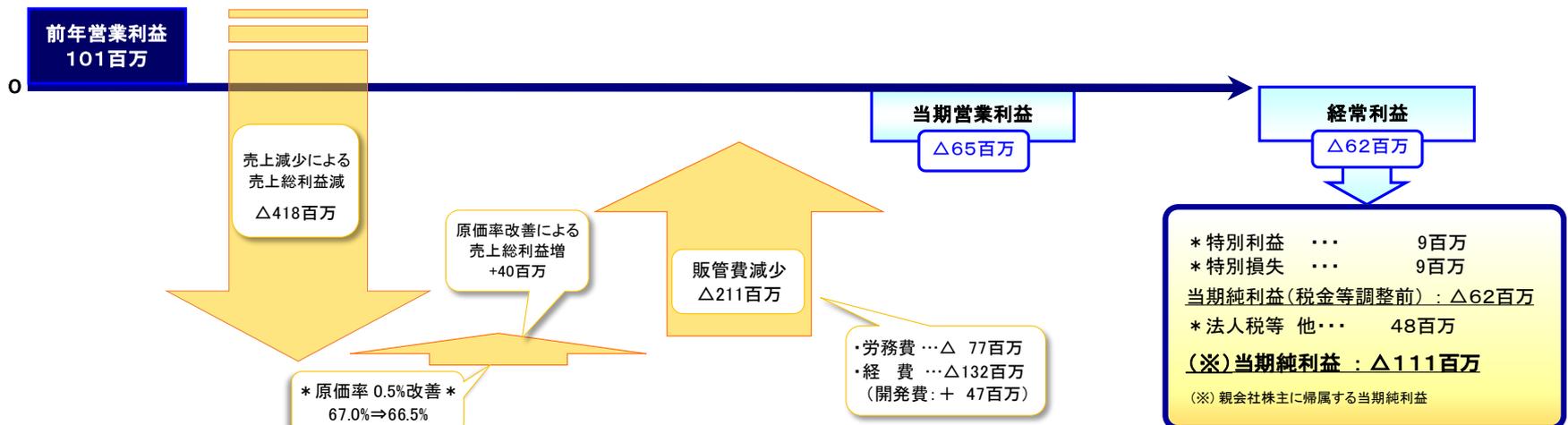
- P/L情報 -		
営業利益率		—
経常利益率		—
当期利益率		—
株主資本利益率(ROE)		—
総資産事業利益率(ROA)		—
1株当たり当期利益	円	△24.46

(百万円未満切捨て)

	当年度 第2四半期累計	前年度 第2四半期累計	増減
売上高	8,293	9,561	△1,268
売上原価	5,516	6,405	△889
販売費および一般管理費	2,843	3,054	△211
営業利益	△65	101	△166
営業外収支	3	47	△44
経常利益	△62	149	△211
特別利益	9	170	△161
特別損失	9	55	△46
税金等調整前利益	△62	264	△326
法人税等 他	48	59	△10
親会社株主に帰属する純利益	△111	205	△316

概況	
* 売上原価: 0.5%改善 (67.0%⇒66.5%)	
* 販管費減少 ⇒販売費 △178百万、 一般管理費△33百万。	
* 開発費: 512百万(47百万増加)	
* 減価償却費: 221百万	

決算換算為替レート(円)		
US\$	108.60	△1.66
EUR	121.40	△8.38

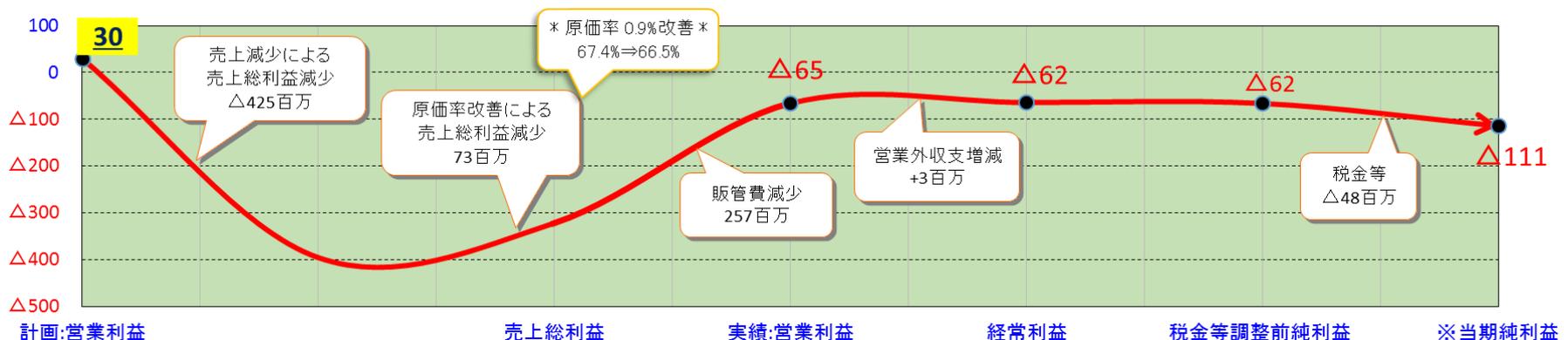


(百万円未満切捨て)

	当年度 第2四半期累計	当年度計画	増減
売上高	8,293	9,600	△1,307
売上原価	5,516	6,470	△954
販売費および一般管理費	2,843	3,100	△257
営業利益	△65	30	△95
営業外収支	3	5	△2
経常利益	△62	35	△97
特別利益	9	0	+9
特別損失	9	0	+9
税金等調整前利益	△62	35	△97
法人税等 他	48	105	△57
親会社株主に帰属する純利益	△111	△70	△41

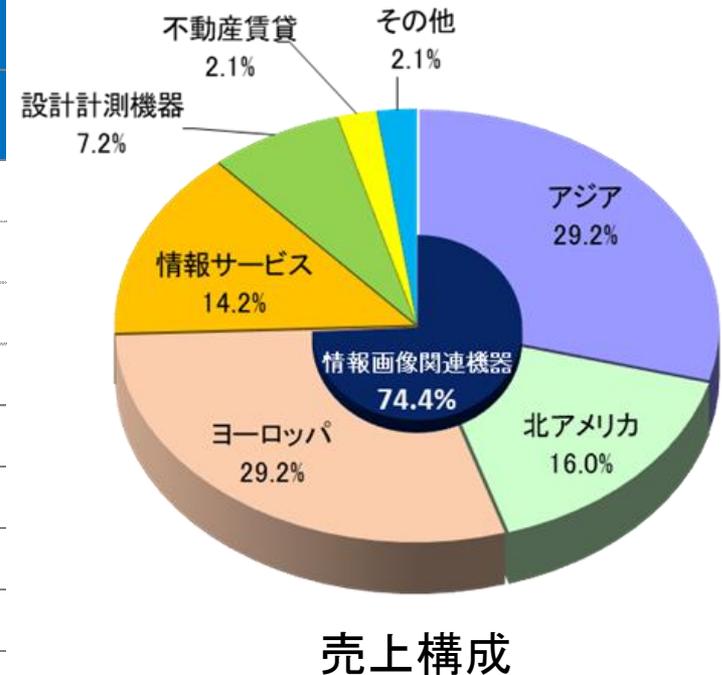
概況
*売上高: 情報画像関連機器事業において、 海外販売減少が影響。 (価格低下、為替円高 他)
*利益: 原価率改善、費用削減等、収益力 向上も販売減による粗利減少が 影響。
*売上原価:0.9%改善 (67.4%⇒66.5%)

為替レート計画差額(円)		
US\$	107.00	+1.60
EUR	126.00	△4.60



- * 情報画像関連機器事業において、海外販売の減少から減収減益となりました。
⇒売上高(対前年△19.2%、△1,461百万)
- * 他、事業においては、概ね増収増益となりました。

事業・地域区分	売上高		セグメント利益	
	金額	前年比	金額	前年増減
アジア	2,418百万	△22.3%	△144百万	△224百万
アメリカ	1,322百万	△22.6%	△19百万	△61百万
ヨーロッパ	2,420百万	△13.6%	△16百万	△72百万
情報画像関連機器計	6,160百万	△19.2%	△179百万	△357百万
情報サービス	1,174百万	+14.3%	122百万	+77百万
設計計測機器	594百万	+8.1%	134百万	+47百万
不動産賃貸	174百万	+12.1%	118百万	+15百万
その他	188百万	△7.9%	0百万	+24百万
調整			△260百万	25百万
連結合計	8,293百万	△13.3%	△65百万	△167百万



* 総資産は、対前期末 $\Delta 230$ 百万円の減少となりました。

⇒流動資産 $\Delta 978$ 百万円減少、固定資産747百万円増加

⇒負債210百万増加(主に流動負債)

⇒純資産 $\Delta 440$ 百万減少(主に、株式配当と損失計上により株主資本 $\Delta 271$ 百万減少)

* 設備投資額: 836百万円

(百万円未満切捨て)

	当年度 2019年9月末	前年度 2019年3月末	増減
流動資産	15,297	16,275	$\Delta 978$
固定資産	13,380	12,632	+748
有形固定資産	8,529	8,020	+508
無形固定資産	683	521	+162
投資その他の資産	4,166	4,089	+76
資産合計	28,677	28,907	$\Delta 230$
負債	6,845	6,635	+210
流動負債	4,582	4,379	+202
固定負債	2,263	2,255	+7
純資産	21,831	22,272	$\Delta 441$
株主資本	23,637	23,908	$\Delta 271$
その他の包括利益累計額	$\Delta 2,527$	$\Delta 2,390$	$\Delta 137$
非支配株主持分	721	753	$\Delta 32$
負債・純資産合計	28,677	28,907	$\Delta 230$

概況
* 流動資産
・売掛債権 $\Delta 360$ 百万、在庫+332百万 現預金 $\Delta 701$ 百万 他
* 固定資産
・有形固定資産増加 ⇒主に工場耐震化による建物および 新製品向け金型投資による工具類 増加
・無形固定資産増加 ⇒会計システム更新等、ITインフラ投資 によるソフト資産増加
・投資その他の資産 ⇒投資有価証券増加(評価額増加に 伴う)56百万 他
* 負債
・流動負債で買掛債務50百万増加 他

* 通期業績予想について

先行き不透明感の強い経営環境から不安定な要素が多く、現時点では前回公表値を据え置いております。

今後、業績動向等により修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

* 配当予定について:

当初予定に変更はありません。

(百万円)

売上高	営業利益	経常利益	当期利益 (親会社株主に帰属する)
19,800	140	150	100

(円)

配当予定		前年実績	当期予定
中 間		-	-
中 期 末		35.0	35.0

会社情報	
組織形態	監査等委員会 設置会社
取締役定款枠	10名
取締役数	8名
内、社外取締役	0名
監査等委員取締役定款枠	4名
監査等委員取締役	3名
内、社外監査等委員取締役	2名(独立)
1単元株式数	100株
買収防衛策の導入	未導入

株主情報	
株主数	
金融機関	19名
事業法人	106名
証券会社	24名
外国人	50名
個人	4,460名
単元所有株主計	4,659名
単元未満株主	1,112名
株主合計	5,771名

株式分布	
自己株式	17.0%
個人	30.1%
事業法人	35.8%
金融機関	13.2%
外国人	2.3%
証券会社	1.6%

資本(株式)情報	
発行済株式数	千株 5,481.80
自己株式	千株 931.72
実質発行済株式数	千株 4,550.08
時価総額	百万円 7,571

株価情報	
期末株価	円 1,664
決算年度安値	円 1,597
決算年度高値	円 1,912

“Built for Professionals”

Eco Solvent Printer

XpertJet 1682SR / 1641SR 誕生!



シングルヘッドモデル : XPJ-1641SR
(4スロット 4色)



ダブルヘッドモデル : XPJ-1682SR
(8スロット 4色/7色)

“Built for Professionals” with Made in Japan Qualityをコンセプトに、
高品質・高画質のエコソルベントプリンタ2機種を発売しました。

取っ手が付いて取り扱い易いインクホルダ



多段階加圧機構

加圧力を「強、中、弱、部分加圧」の4段階設定。
これまで搬送できなかったメディアの対応力が広がりました。

インク交換がしやすいフロントアクセス



インク残量が少なくなると
LEDランプが点滅して警告

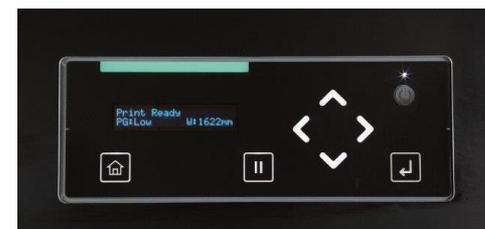


動作状況や印刷状態を確認できる“内部LED照明”

開口部を広げ、メンテナンス性を向上。内部にLED照明を配置することでメディア視認性を確保



XpertJet



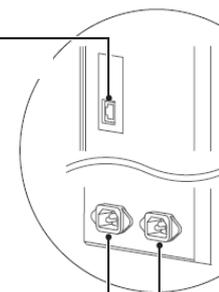
LED ガイド機能付き操作パネル

視認性の高い有機ELディスプレイを採用し、静電式
タッチパネルの搭載で操作性も向上しています。

LANケーブル、電源コードの
差し込み口を前面から
手の届く位置へ配置

クコネクター

ACインレット



Xpertjet は、新設計プラットフォーム。
メンテナンスの容易さと優れた操作性を実現しています。

高精細光造形3Dプリンタ2機種をラインアップ 解像度50 μm 、40 μm の「ML-100、ML-80」

緻密な宝飾品デザインから幅広い製造業での精細な部品試作まで
利用環境に合わせて機種選択！

造形に必要なデータはUSB メモリーで取り込み。
スタンドアロンでご使用いただけますので設置場所を選びません！

Value
3D MagiX
ML SERIES



美しく滑らかな造形が特長の光造形3Dプリンタ。用途に合わせた豊富な樹脂をラインアップ。

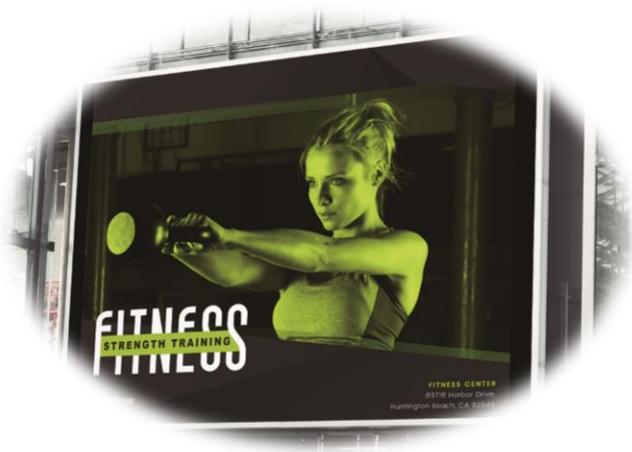
「ML-100、ML-80」はMUTOH スライサーソフトにより造形をより平滑化させることが可能となり、高精細工業製品に求められる寸法精度や嵌(は)めあいの検証はもちろん、滑らかな表面が求められる造形物が実現できます。

MUTOH純正エコソルベントインク「MS41インク」 米国環境基準 GREENGUARD GOLD 認証を取得

LED-UVインク 『US 11インク』に続いての認証取得となりました。

UL GREENGUARDは、世界で最も厳しい基準を持つ揮発性有機化合物（VOC）の排出測定試験に基づいた認証プログラムです。

GREENGUARD認証およびGREENGUARD GOLD認証を与えられた製品は、通常の使用において化学物質の放散が基準値以下であると認められたこととなります。



MUTOHは、環境に責任を持てる製品づくりに取り組んでいます。
安全で環境にやさしい高品質の製品をお客様に提供します。

国際印刷展示会 FESPA 2019

(ドイツ ミュンヘン開催)

「ValueJet 1627MH」が、
「European Digital Press Association (EDP) アワード」の
“Best Wide-format Multipurpose Printer” を受賞しました。

EDP Award 2019 受賞

Best Wide-format Multipurpose Printer

VJ-1627MH



European Digital Press Association (EDP) は、欧州の印刷専門誌によって構成される組織で、団体全体で欧州27カ国、50万人以上の読者を擁しています。EDPアワードは、毎年デジタル印刷関連の製品や技術に対し、技術革新、品質、性能、コストなど、EDP審査員による厳しい基準に基づいて、その年の最高の評価を得た製品に与えられる最も権威があり、価値のある技術アワードです。

MUTOH